

農業経営支援連絡協議会発足記念シンポジウム 「GAPをすることの農業経営上の意義、 メリットを考える」

【日時】平成30年2月16日(金) 14:30～(受付開始14:00)

【会場】東京証券会館(東京都中央区茅場町)

◇セミナー 8階ホール

◇懇親会 ホテルオークラレストラン, ニホンバシ(7階)

セミナーのねらい

GAPが2020年東京オリンピック・パラリンピックの調達基準となり、取組への気運が高まっています。その一方で農業者の経営改善にとって必要不可欠な取組であるという認識は余り浸透しておらず、一過性のブームのようになることが懸念されます。

そこで、本シンポジウムでは、将来に渡りGAPをすることの農業経営上の意義やメリットを、既に取り組みされている者の実情や、食品産業・消費者等の観点から考えていきます。

シンポジウム 【14:30～17:00】

【来賓挨拶】農林水産省 経営局長 大澤 誠 氏

【基調講演】日本GAP協会 代表理事

荘林 幹太郎 氏

「GAPの普及推進に向けて」(仮)



荘林幹太郎(しょうばやしみきたろう)

1957年兵庫県生まれ。1982年東京大学大学院農学系研究科修士課程修了。1988年ジョーンズホプキンス大学院地理環境工学科修了(MS)。1982年農林水産省入省。世界銀行南アジア3局、農林水産省構造改善局、OECD食料農業水産局、滋賀県農政水産部、農林水産省農村振興局等を経て、2007年より学習院女子大学教授。博士(農学)。

【パネルディスカッション】

テーマ「GAPの農業経営上の意義・メリットとは」(仮)

➤パネリスト(50音順)

遠藤 誠司 氏 / 日本コカ・コーラ(株) 調達本部 農産品原料部部長

釘宮 悦子 氏 / (公社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 理事

荘林 幹太郎 氏 / (一財)日本GAP協会 代表理事

福永 庸明 氏 / イオンアグリ創造(株) 代表取締役社長

松本 武 氏 / (株)ファーム・アライアンス・マネジメント 代表取締役

➤コーディネーター

増田 陸奥夫 氏 / (一社)日本食農連携機構 理事長(元農林中央金庫副理事長)

懇親会 【17:15～18:15】

◇参加費

シンポジウム又は懇親会のいずれかに参加 3,000円(税込)

シンポジウム及び懇親会の両方に参加 6,000円(税込)

※参加費は事前振込となります。振込先は参加申込受付時にご連絡いたします。

※参加者には講演録(PDF)を後日、メールにてご提供いたします。

◇お申込み方法

シンポジウム事務局(下記J-PAO事務局)あて、裏面参加申込書に必要事項を記載の上、ファックス、Eメール(PDF)又は郵送にて平成30年1月31日(水)までにお申し込みください(先着順、セミナー定員200名)。

■主催 ■ 農業経営支援連絡協議会(一般財団法人日本GAP協会、一般社団法人日本食農連携機構、公益社団法人日本農業法人協会、NPO法人日本プロ農業総合支援機構)

■共催 ■ 一般社団法人GAP普及推進機構(GLOBALG. A. P. 協議会)

■後援 ■ 全国農業協同組合中央会、株式会社日本政策金融公庫、日本ブランド農業事業協同組合、農林中央金庫

■シンポジウム事務局 ■

特定非営利活動法人 日本プロ農業総合支援機構(J-PAO) 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-9 幸保ビル6階

TEL:03-6684-1015 FAX:03-6684-1016 E-mail:top-seminar@j-pao.org http://www.j-pao.org

パネリスト・コーディネーター



遠藤 誠司(えんどう せいじ)

2017年8月より日本コカ・コーラ㈱原料調達部長。広く農産系原材料調達を世界各国から行い、2013年より本社方針に沿って持続可能な農業手法により生産された原料の調達を推進中



福永 庸明(ふくなが やすあき)

1995年4月 ウエルマート西日本㈱(現マックスバリュ西日本㈱)入社
2006年4月 マックスバリュ西日本㈱ 農産商品部長
2009年7月 イオンアグリ創造㈱ 生産本部長 兼 管理本部長
2012年4月 イオンアグリ創造㈱ 代表取締役社長就任



釘宮 悦子(くぎみや えつこ)

消費生活アドバイザー。コールセンター勤務などを経て2012年より現職。消費生活の専門家として、製品安全対策、消費者志向経営などの委員会・協議会に参加。2016年からは消費者へのGAP普及にも取り組んでいる。



松本 武(まつもと たけし)

1989年4月 旭化成工業㈱ 入社(～1995年11月)
1995年11月 ㈱松本農園 入社
2012年3月 同社 取締役退任
2012年3月 ㈱ファーム・アライアンス・マネジメント設立 代表取締役就任
2013年8月 内閣府 規制改革会議専門委員(農業ワーキング・グループ)就任(～2016年7月)



荘林 幹太郎(しょうばやし みきたろう)

経歴は前掲
主な著書に「Multifunctionality: The Policy Implications」(OECD)、「世界の農業環境政策:分析枠組みの提案」、「農業直接支払いの概念と政策設計」(いずれも農林統計協会)。



増田 陸奥夫(ますだ むつお)

1969年4月 農林中央金庫 勤務
2004年6月 同 理事副理事長(～2005年6月)
2007年9月 農業経営サポート研究会会長就任
2008年9月 ㈱えいらく会長就任
(注) 農林中金 関係会社
2009年9月 (一社)日本食農連携機構 理事長就任

参加申込書

お申込日 平成 年 月 日

参加内容	* <input type="checkbox"/> シンポジウムのみ参加 * <input type="checkbox"/> 懇親会のみ参加 * <input type="checkbox"/> シンポジウム及び懇親会両方参加 (いずれかに✓)		
住所	都道府県	市町村	区 (番地記入不要)
所属	(ふりがな)	(部署・役職)	
氏名	(ふりがな)	E-mail	
電話		FAX	

※複数名での申込も可能です。その場合は、記載項目に基づき、複数名分を任意の書式でFAX・メールにて連絡ください。
※本申込書でご提供いただいた情報は、セミナー開催のご連絡、今後の開催案内のみに利用いたします。
※個人情報、ご本人様の同意なく第三者に開示、提供、預託することはありません。

【J-PAO セミナー事務局】
TEL: 03-6684-1015
E-mail: top-seminar@j-pao.org
FAX: 03-6684-1016

シンポジウム会場アクセス

■東京証券会館

<住所・TEL>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-5-8
TEL: 03-3667-9210

Aルート

東京メトロ 東西線・日比谷線 茅場町駅 8番出口直結

Bルート

東京メトロ 銀座線・東西線、都営浅草線 日本橋駅 D2出口 徒歩5分

Cルート

JR 東京駅 八重洲北口 徒歩10分

